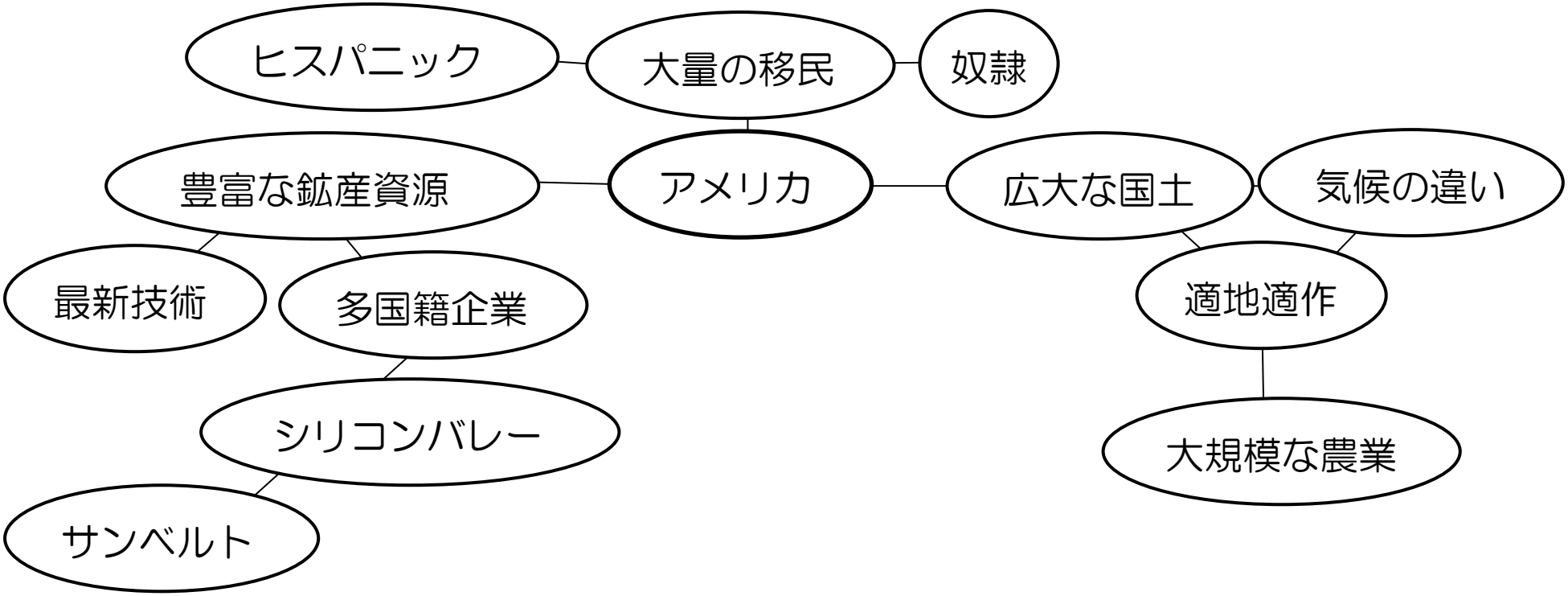
北アメリカ州【アメリカ】の成立と発展　　教科書Ｐ８２～Ｐ９１



〇ウェビングマップを言語化‥

・アメリカは人口も多く、広大な国土を有する国である。その広大な国土を活用し大規模な農業を行っている。しかし広大な国土であるため、各地によって気候の違いが存在する。この気候の違いを活用して適地適作という農業方式を行っている。またアメリカは農業をビジネスとして捉え、バイオテクノロジーや遺伝子組み換え、農薬の改良なども行っている。工業においては世界をリードする国家で、最新技術を可能にしている。豊富な鉱産資源と最新技術で多国籍企業として世界進出している。国内での例としては、サンベルト・シリコンバレーなどが工業地域を代表している。人口の多くは移民で、歴史上植民地・奴隷の影響も大きい。そのため差別やヒスパニックなど人権問題も多く発生している。多文化というメリットとともに、このようなデメリットも理解しなければいけない。